

ブース番号	出展団体名	問い合わせ用Email	ホームページURL	組織紹介	参加可能な農地や支援策/提供する技術/製品/サービス
1	大和フード&アグリ	info@daiwafa.co.jp	https://daiwafa.co.jp/	大和証券グループ本社がグループ企業として2018年11月に設立。自社で農産物会社を通じてオランダ型大規模施設園芸によるトマト（大和トマト）の生産、販売、加工品開発を行っています。この3つの柱を軸とし、2023年6月より「存続型農業エコシステム」を構築し、新規事業としての農業参入支援、農業事業の継続をサポートサービスを立ち上げています。	・農業参入にかかる事業機微立案（主に大規模施設園芸による）生産立地の探索、選定 ・補助金獲得 （主に大規模施設園芸による）生産設備設計から竣工までのマネジメント （主に大規模施設園芸による）竣工後の設備管理、再稼働の監視・生産指導 ・再稼働後の販売支援 農業参入の検討から、実際に生産・販売活動軌道に乗せるまでワンストップで伴走します。また、農業参入後の事業継続にかかる支援や、諸事情による撤退、生産設備譲渡についても相談が可能です。
2	タキイ種苗	takii-houjin@takii.co.jp	https://www.takii.co.jp/	野菜や花、牧草等の種子を販売している種苗（タキイ）会社です。日本、中国や海外各地の会社と提携して品種改良を行い、食味や色に合う品種改良が豊富な野菜、病気や強い雑物の開発を行っています。また、肥料や土壌、ホリ鉢からハウスまで農業に関する農具類も販売しております。	農業経営において栽培する品種は重要なポイントになります。数千種類の取扱い種子の中から、要望に沿った野菜の品種・品種改良のお手伝いでご提案させていただきます。大和の種子一つとっても、タキイも同様、各地によって異なる品種は数多くあります。農地として利用するの？ 活用時に利用するの？ 等々、用途に合わせて品種を変える必要が種子と違う観点から種々の農業参入のお手伝いをさせていただきます。
3	公認会計士・税理士 佐藤玄章事務所		https://nougyou-cpa.com/	公認会計士・税理士 佐藤玄章事務所代表、秋田県農家出身、東京農業大学農学部卒。現在「農業経営の発展に貢献する」との信念のもとコンプライアンスセンター後援者として「農業経営者」経営・税務・会計をサポートする（伝える）ことをモットーとし全国展開中活動。	「農業経営」は「社会資本化」に関して第一歩として発展が、農業経営者情報を知り、いかに元気で日本での農業に特化した専門家は多岐にわたる農業経営者情報にアクセス。また各自体での次世代農業経営者育成の取り組み、テレビ出演も幅広く活動中！詳しくは当事務所HHP事務所、【農業 会計士】又は【農業 税理士】で検索。 https://nougyou-cpa.com/
4	岡山県 岡山県農林漁業振興・子育て創出財団	tsoshiaki_takakuwa@pref.okayama.lg.jp	http://www.pref.okayama.jp/soshiki/49/ http://ninateokayama.or.jp/	・県庁政令調整局が組織窓口で、参入に向けて研修や経営計画等と相談、地域の調整、補助事業等との協力を総合的に支援しています。 ・県庁・市町村等には、岡山県中間管理機構を窓口として連携をとり、農地の取得や参入の支援を行っています。 ・参入後は、「農業参入と経営支援」が農業技術、経営を支援します。	・岡山県は「精進の国おかやま」と呼ばれ、降水量1mm未満の日数が全国1位の過半数を占め、3つの一般市川（高井川、旭川、高瀬川）は豊富な水量を誇り、年間を通じて水不足になることはほとんどありません。 ・加えて、温暖な気候は少なく、地味もほとんど無いため、自然災害のリスクが少なく、安定した農業経営が可能です。 ・農地の確保としては、米、畜産（鶏卵、生乳、肉用牛、ブドウ、豚）、園芸（ぶどう、桃、なす、トマト）と多様な作物に取り組み、特に園芸品目は品種の面で知られています。 ・農地については、希望する条件に反応、該当市町村と連携をとりながら、対応させていただきます。
5	ギムアグリチャレンジ支援センター	keieshien2@gifu-notiku.com	https://www.gifu-notiku.com/	新規就農、若い世代の正社員、企業等の農業参入、農地・資金の確保、農業連携等、相談が多様化するともに複雑化しています。相談者が抱える問題を迅速に解決するため、岐阜県では「ワンストップ農業参入支援窓口」として平成29年に（一社）岐阜県農業振興公社内にギムアグリチャレンジ支援センターを設置しました。	「ギムアグリ」チャレンジ支援センターでは、農業参入に関心のある企業からの相談に随時対応しています。農地についても、各市町村と連携して農地のマッチングにお応じます。岐阜県では、企業からの相談に対して多様な参入方法や参入方法を選択し、これらの作物の栽培技術を指導できるよう、トヨタをはじめ、いちご、柿、米、土産利用型作物等の研修拠点各地に整備されています。機械整備等については、関係事業等とご紹介させていただきます。そのため、農業参入と経営に関する企業等の問題や悩みを自発的に、セミナーや交流会等を開催しています。また、農地の確保や地域の調和、農産物の栽培技術や販路の拡大等に関して、必要な知識の提供や情報交換の場を提供いたします。「岐阜県農業参入法人連絡協議会」が設立されています。協議会には現在に農業参入している企業や支援機関等が加入しており、これら農業参入を希望する企業に加入いたします。
6	富山県 富山県農地中間管理機構	anogyokeis@pref.foyama.lg.jp	https://www.taff.or.jp/	農地中間管理機構では、地域から農地を借り、また借りをもって若い世代に貸出し、効率的に農地利用できるよう事業を行っています。その際には、地域の状況（人口・地質）を把握し、農地のマッチングを求めています。当初から地域の中に入り、話し合っていくことで、参入後の試験栽培や地元での実地研修先の確保、経験者の地元雇用など信頼と安心、スムーズな参入につながります。	富山県土に豊かな水に恵まれた富山県は、全国屈指の水田平、環境整備率を誇り、米・大豆・大麦を主体として、野菜、果樹、花、畜産など多様な生産を生かした農業生産が行われています。稲・大豆・大麦等の栽培に熟練した農地が多くあり、水田型においても各地域により多様な品種・品種、栽培技術や栽培方法があり、経験に即した様々な作物の栽培が可能です。県内4市には、農林振興センターが設置され、水稲をはじめとした様々な作物の栽培等の技術相談や農業参入についての相談対応を支援します。
7	島根県	kiyosannyu@pref.shimane.lg.jp	https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/sannyu/	島根県では、企業の農業参入の中でも特に、自ら所有する農地を借り、技術等を輸出地域の農業者や農業法人等に提供し、地域の中心となって産地化を図っていただく「地域（引）経営体」の誘致活動を重点的に進めています。参入を検討する企業に対し、現地調査や試作に対する支援を行うとともに、地域農業者の関係構築、参入時の補助事業活用や、参入後の課題解決支援などにより、円滑な参入を後押しします。	自ら所有する農地を借り、技術等を輸出地域の農業者や農業法人等に提供し、地域の中心となって産地化を図っていただく「地域（引）経営体」の誘致を支援します。 【支援策】 ①地域をけん引する経営体確保対策事業 ア、法人設立支援 農地取得に要する人・物・金・技術の支援 25万円/法人 イ、新規人材確保支援 地域（引）経営体で雇用就農者に対して実務に関する研修経費を支援 6 0万円/人（年間の農業法人設立支援・研修を受ける場合1 2 0万円/人・人） （農地2 畧） ②、事務所賃貸費支援 事務所賃料を支援 補助率1 / 2、補助上限6 0万円/人（農地2 畧） ③、農地確保支援 参入農地の確保確保に係る費用を支援 補助率1 5 %以内、補助上限1 5 0万円/1 0 畧 ④、経営活動開始支援 経営開始時の移動経費（試作研究、施設開通等）を支援 補助率1 / 2以内、補助上限1 0 0万円/人（農地2 畧） ⑤、経営開始支援 参入後の経営を開始するために必要となる機械・施設等（国庫補助事業で対象とならないものに限る）の確保を支援 補助率1 / 3以内、補助上限5 0 0万円 ⑥相談費：島根県農林水産部農業経営課（TEL：0 8 5 2 - 2 2 - 6 7 4 8）
8	青森県 あわむり農業支援センター	nouchikatsuyou@pref.aomori.lg.jp（青森県） aomori@aomori-nogyoshien.jp（支援センター）	https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/kozoseisaku/（青森県） http://aomori-nogyoshien.jp/（支援センター）	■青森県（農林水産部構造政策課） 企業の農業参入支援のほか、農地利用集約・集約の推進、新規就農者の育成・確保、グリーンツーリズムの推進など、農業構造政策に関する業務に取り組んでいます。 ■公益財団法人あわむり農業支援センター（農地（水）） 青森県内における農地の利用調整と集約・集約の促進（農地中間管理事業等）や農業の発展の確保、育成等に取り組んでいます。	■参入可能な農地 農地（水）が青森県内の農業者や農業法人等に提供されているほか、各市町村農業委員会でも農地情報（貸付希望、売却希望）を提供しており、青森県内では参入可能な農地があります。 ■農地確保策 ・転作や農業経営：青森県構造政策課のほか、県内6 市にある地域農産物、農業参入の相談窓口を設け、栽培や農業経営の相談に応じています。 ・農地確保：（公益）あわむり農業支援センターが市町村や農業委員会と連携し、農地中間管理事業を活用し、貸付しています。 ・商品開発：青森県総合観光戦略課のほか、県内6 市にある地域農産物、農業参入の相談窓口を設け、新商品に関するアドバイス、補助事業や販路拡大の紹介など、青森県産農産物の商品づくりをサポートしています。
9	三重県農林水産支援センター	info@aff-shien-mie.or.jp	https://aff-shien-mie.or.jp/	（公益）三重県農林水産支援センターは、農地の貸借や農林水産への参入を支援する団体で、農地・農地中間管理機構の指定を受けています。農業参入を希望する企業様には、県内市町村、関係農産物センター、その他関係機関と連携し、円滑な参入できるよう支援しています。	三重県は立地に恵まれた県であり、気候は温暖でも多量な雨が多く、また中津川、熊野川といった文化が異なる大都市圏にあるため、販売のターゲットが多岐です。集客も多く、伊勢志摩地域をはじめとした有名な観光地が数多くあるため、情報の発信地としても期待できます。三重県では、農産物（水）と集客が最も顕著な特徴があり、農産物や農産物を扱う事業に参入しやすいです。参入支援にあたっては、関係機関と連携して地域情報、栽培技術、支援制度等をご紹介しながら対応いたしますので、農業への参入希望にはご興味のある企業におかれましては、ぜひ3 県内にご相談ください。
10	石川県 いしかわ農業総合支援機構	e210100@pref.shikawa.lg.jp	https://www.pref.shikawa.lg.jp/nousei/sannyu/index.html		石川県では、平成19年1 月からワンストップ窓口「農業参入サポートデスク」を設け、参入意向の企業に対して参入意向の企業に対する事前相談の参入を促進して一貫した支援を行っています。更に、平成26年7 月に農業参入に伴う経営費の支援策として「いしかわ農業参入支援ファンド」を開設するとともに、農地の確保、おせんから農地の確保、経営の支援を統一し、行方「農業参入総合支援プログラム」を立ち上げ、企業、法人等の農業参入を支援しています。 公益財団法人いしかわ農業総合支援機構は、農業を支える多様な若い世代の確保、育成と農地の再生・農業の成長産業化に向け、「人」、「経営」、「土地」をセレクトに総合的サポートを行う「農地の総合支援機構」です。ワンストップ窓口として参入の参入を支援しています。
11	宮城県	noseise-k@pref.miyagi.lg.jp	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/noseise/index.html	・宮城県は、政令指定都市仙台を抱え、人口約2 3 0 万、東部の北緯約3 0 0 kmに位置しています。 ・宮中地区は東北自動車道が走っており、仙台空港や仙台空港等、アグリパークが集中しています。 ・宮中地区は1 2 年までに農業従事者の増加率を目標とする「第3 期みやぎ食農の成長産業基本計画」を策定、東北地方でも比較的高額で日射量が多く、自然条件を良好し、先進的施設園芸や大規模施設園芸の発展に力を入れています。	【支援体制】 ・農業参入に関心のある企業様：宮城県内市町村のマッチングについてワンストップでサポート、地域の情報を提供し、参入を支援します。 【支援制度策】 ・みやぎ大規模施設園芸立地助成金（人、機械、施設の整備・導入を支援する施設整備補助事業）を支援しています。 ・地域未利用地活用に基づき、地域経済活性化事業計画を作成し、県の承認を受けることで、法人の軽減などの税制優待を受けることができます。 【技術支援】 ・宮城県農業・畜産総合研究センター：総合施設園芸研修センター施設で、宮城県に選んだ施設園芸研修施設を開設し、研究開発に取り組んでいます。 ・生産者（関係機関等）によるみやぎ施設園芸技術交流ネットワークにより、生産技術・先進技術の定着に向けた情報共有・技術支援を行っています。
12	熊本県	ryuutsuaguri@pref.kumamoto.lg.jp	https://www.kumamoto-agribiz.jp/sannyu/	熊本県は全国有数の農業県であり、恵まれた自然環境のもと多様な農業が営まれています。本県では、平成2 1 年度から企業の農業参入を重点的に推進し、県庁（県庁）「通商」ビジネス「企業参入」5 次化支援プログラムを推進し、スタートアップから参入後の経営まで、一貫したサポートを行います。	熊本県は、企業経営のノウハウを活かし、農業に挑戦される企業を応援します。参入の検討段階の計画づくりや農業経営まで、総合的にワンストップで支援します。農業経営への参入・参入・参入、加工・加工の計画の計画も支援しています。また、本県は試験研究や技術指導機関も充実しており、市町村の調和や農地確保についてバックアップします。
13	埼玉県	a4040-05@pref.saitama.lg.jp	https://www.pref.saitama.lg.jp/a0903/kiyousannyu/index.html	平成21年の農地法改正により企業の農地借入要件が緩和されました。埼玉県ではこの改正に契機に企業や個人が農地を借り、手口を置き、企業の農業参入を支援する「企業等農業参入相談窓口」を農林部に設置しました。県庁（県庁）を設け、市町村や関係機関と連携し、企業の農業参入をサポートします。	所在スタッフが農業参入のご相談から農地の借入まで一貫してサポートいたします。農業参入の検討段階に必要十分な情報収集のサポート 農業参入計画書の作成支援 農地の借入・企業の参入の参入の参入 農地の参入支援、農地設備・手続き支援 等

